



広報

ひろさき



編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 121

平成 23 年
(2011)

3月 1 日号

特 集

■けっぱれ！けっぱれ！

2月12日、市民体育館（五十石町）で、市内12校の小学校から3年生～6年生の男女185人が参加して「第34回ねまり相撲大会」が開催されました。子どもたちは立ちひざの状態から組み合うと、力強く相手を投げるなどして熱戦を繰り広げていました。

- 引っこしの季節です P. 2
- 市 政／3月26日～4月3日の土・日曜日に市役所本庁舎で一部の窓口業務を行います ほか P. 4
- 話 題／市長トップセールスを実施 ほか P. 6
- お知らせ／催し、教室など P. 10
- 健 康／ワクチンの接種、健康ですか P. 17



3月26日(土)・27日(日)、
4月2日(土)・3日(日)

市役所本庁舎で

一部の窓口業務を行います



毎年、3月下旬から4月初めにかけては、転出・転入などに関する届け出が多くなり、市役所窓口が非常に混雑します。
そこで、各窓口の混雑を緩和し、待ち時間を短縮するため、左記の土・日曜日も転出や転入などを対象とした窓口業務を行いますので、ご利用ください。
※他市町村・行政機関が休業のため、内容によっては、再度来庁してもらう場合もあります。

▽とき
3月26日(土)・27日(日)
4月2日(土)・3日(日)

▽時間
午前8時半～午後5時15分

▽ところ
市役所本庁舎(上白銀町)

▽取扱業務
下表参照

取扱業務	担当課	電話番号
①住民異動届(転出・転入・転居など)の受け付け ②戸籍届(出生・死亡・婚姻・離婚など)の受け付け ③住民票の写し、戸籍および除籍証明書(謄抄本)、身分証明書の発行 ④印鑑登録、印鑑証明書の発行 ※窓口に来た人の運転免許証や健康保険証など、本人確認書類が必要です。 代理人が申請する場合は、委任状も必要です。 ※印鑑登録は、本人が直接申請し、公的機関が発行した写真入りのもので、本人確認が得られた場合に当日可能です。 また、印鑑証明書の発行には、印鑑登録証(カード)が必要です。	市民課 (1階)	35・1113
①国民健康保険の資格取得喪失に関する手続き ②後期高齢者の医療に関する手続き ③国民健康保険の一部の医療給付および乳幼児医療費受給資格証の発行・切り替えに関する手続き ④国民年金の免除・給付・資格取得喪失・住所変更に関する届け出受理 ①身体障害者・療育(愛護)・精神保健福祉手帳に関する手続き ②自立支援医療(更生、精神通院)に関する手続き ③重度心身障害者医療費支給に関する手続き ④障害福祉サービスに関する手続き(居宅介護、短期入所など)	国保年金課 (1階)	①40・7045 ②40・7046 ③40・7047 ④40・7048
①子ども手当・児童扶養手当に関する手続き ②ひとり親家庭等医療費給付に関する手続き ③保育所の入所・退所および病児病後児保育に関する手続き	福祉総務課 (1階)	40・7036
①転出・転入・転居に伴う小・中学校の就学事務	子育て支援課 (1階)	①②40・7039 ③35・1131
※「ごみ分別収集日程表・分け方出し方のチラシ」の配布は、日直業務(市役所本庁舎正面玄関夜間受付、35・1111)で行います。 ※水道の使用開始・廃止の受け付けは、上下水道部(茂森町、36・8115、夜間・休日36・8100)で常時受け付けています。連絡は5日くらい前までにお願いします。	学務課弘前分室 (2階)	40・7057

弘前城築城400年祭 協賛事業の募集

弘前城築城400年祭実行委員会では、平成22年4月1日～30日に、築城400年祭を構成する協賛事業を募集し、応募のあつた13件の中から3件を協賛事業として承認しました。また、平成22年9月13日～10月15日の第2回の募集では、応募のあつた18件の中から6件の事業を承認しました。

築城400年祭の本番の年を迎えた今、民間・市民の皆さんと共に築城400年祭を一層充実したものにするため、協賛事業を新たに募集しています。

協賛事業

事業の名称に「弘前城築城400年祭記念事業」を付し、協賛名義として「弘前城築城400年祭実行委員会」を使用できます。また、事業費の一部を助成します。

△対象となる事業 平成23年12月までに、市内を会場として実施・終了する事業

△助成金の額 助成対象経費(食糧費および人件費、設備費などの購入費を除く)の

実支出額の合計から、実行委員会以外の者から交付される補助金などを控除した額の2分の1の額、または50万円のいずれか少ない額※1,000円未満は切り捨てとします。

△助成金の交付 原則として、事業完了後に交付

△申請資格 NPO法人・任意団体など

△申請期限 3月18日(金)、午後5時(必着)

△申請方法 申請書に事業の内容などが分かる書類(団体

概要書・事業計画書・收支予算書など)を添えて、実行委員会事務局に郵送または持参してください。

申請書の様式は弘前城築城400年祭のホームページからダウンロードできます。また、実行委員会事務局にも備え付けています。

※申請した事業について、協賛(助成金の交付)を約束するものではありません。

△選考方法など 事業案の内容を考慮の上、選考します。なお、選考基準は、築城400年祭の推進に貢献する事業かどうかを重視します。選考結果は申請者全員にお知らせします。

△問い合わせ・提出先 弘前城築城400年祭実行委員会事務局(市役所5階、弘前城築城400年祭推進室、〒036-8551、上白銀町1番地)、アカスリール siro400@city.hirosaki.lg.jp、ホームページ http://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosaki400th/index.html)

※後援事業の申請については、随時受け付けています。

弘前城・弘前城植物園・藤田記念庭園の入園料について

市ではこのたび、弘前城・弘前城植物園・藤田記念庭園について、平成23年および24年の開園期間に、入園料見直しに関する社会実験を行うことになりました。

この社会実験は、各施設の利用状況や利便性の把握を目的として実施し、結果は市民や観光客により多く利用してもらうための検討資料となります。内容は次のとおりです。

△3施設の共通券(藤田記念庭園を追加。料金は据え置き) 大人500円(450円)/子ども160円(130円)

※料金の()内は10人以上の団体料金です。

△各施設の通年券(弘前城植物園と藤田記念庭園を追加) 大人1,000円/子ども300円

△3施設の共通通年券(新規) 大人2,000円/子ども600円

△発売場所 各施設券売所

※通年券は緑の相談所でも販売します。

共通券は各施設の開園日(弘前城は4月1日、その他の施設は4月中旬)から、通年券は3月15日から緑の相談所で販売を開始します。また、新たに発行する通年券の有効期間は発券日から1年間となり、4月23日～5月5日のさくらまつり期間中も利用できます。

なお、通常の入園料は従来どおりですが、弘前城植物園と藤田記念庭園も一人1日有効となりますので、ご注意ください。

△問い合わせ先 公園緑地課(33・8739)



1/8 ふるさと祭り in 東京ドーム

1月8日から10日まで、全国各地から祭りやご当地丼、スイーツが一堂に集結する「ふるさと祭りin東京ドーム」に行ってきました。会場では、青森D Cマスコットの「いくべえ」と一緒に青森県をP R。青森県のブースでは、クイズ大会や津軽三味線の演奏、りんご娘による歌や踊りの披露などで、青森県の魅力を発信してきました。



1/13 横浜キャンペーン

1月13日～16日の4日間、横浜高島屋とJR横浜駅に行ってきました。横浜高島屋での物産展では、葛西市長と一緒にりんごジュースを配り、市をPRしました。また、横浜駅では、弘前を舞台にした今春公開の映画「津軽百年食堂」のPRが行われ、ミス桜や県内のゆるキャラたちと一緒にステージを盛り上げました。



1/14 市長トップセールス

1月14日、葛西市長と一緒に東京都大田市場に行ってきました。市長がりんごのトップセールスを行っている横で、PRのお手伝いをしました。朝早くにもかかわらず、りんごやホットアップルジュースの振る舞いに、多くの人が訪れました。また、市の観光PRとして、七夕会による登山囃子（ばやし）などが披露されました。



1/22 たか丸くら meets sweet

1月22日、さくら野弘前店で行われた「たか丸くんmeets sweet!」のイベントに行ってきました。

市内で活躍するパティシエが腕を振るって作った、たか丸くん印のスイーツ（弘前りんごを使ったアップルパイやショートケーキなど）を販売しました。スイーツには、頭にケーキのかぶとを乗せたパティシエ姿のたか丸くんのタグが付けられていて、たか丸くんとスイーツが見事にコラボレーションを果たしました。

1月14日～16日の3日間、東京都大田市場、大阪市中央卸売市場、大阪地区大手量販店において、葛西市長およびりんご関係団体代表者で組織する「弘前りんごの会」がトップセールスを実施したほか、関西地区の米販売業者に弘前産米の取り扱いの拡大を要請してきました。

東京・大阪の両青果市場では、多くの市場関係者が集まる中、葛西市長が産地を代表して、「農家の皆さんが丹精込めて育てた、安全でおいしく高品質な『弘前産りんご』を昨年以上に取り扱ってください」と力強く訴えました。会場では、りんごの試食やリットアップルジュースの振る舞いが行われ、多くの来場者が弘前の特産を味わつてもらいました。また、弘前城ミス桜とたか丸くんによる弘前城築城400年

祭のPRが行われたほか、七夕会によるお山参詣やねぶた囃子（ばやし）が披露され、弘前の魅力を知つてもらう良い機会となりました。

15日から16日にかけては、大阪地区の大手量販店29店舗で「弘前産りんご販売促進キャンペーん」を開催しました。キャンペーンの開催に当たり、葛西市長が「日本一の生産量を誇る弘前の、安全でおいしい『弘前産りんご』をぜひお買い求めください」と、試食買い物客にPRすると、試食りんごを食べた多くの買い物客は、次々に「弘前産りんご」を買い求め、通常の土・日曜日の2倍の販売量となりました。

このほか、14日には、大阪地区の「青森りんごの会」と意見交換、15日には、大阪地区の大手量販店どりんご加工品のPRを兼ねた意見交

換、その後、関西地区の米販売業者との意見交換を行いました。

今回のトップセールスを通して、弘前産のりんご・米・加工品を多くの関係者や消費者にPRすることができました。特に、大阪地区の大手量販店との意見交換でPRしたりんご加工品については、後日、加工会社に引き合いがあるなど、早速トップセールスの成果が表れています。今後も弘前産の農産物や加工品を大消費地に浸透させ、販路拡大と販売促進に努めていきます。



A black and white photograph of a man with glasses and a suit, smiling and holding a red apple in his right hand. He is positioned to the right of a large vertical text block.



まちの話題

弘前写真館



1月26日

文化財防火デー消防訓練

「文化財防火デー」の1月26日、大切な文化財を火災などの災害から守ろうと、消防署員や消防団員、宮司・氏子などで組織された自衛消防隊が参加し、弘前八幡宮（八幡町1丁目）と高照神社（高岡字神馬野）で消防訓練を行いました。弘前八幡宮では、社務所の台所から出火したとの想定で行われ、団員が消火栓から放水銃を取り出して初期消火活動を行ったり、一斉放水したりするなど、参加者は真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

1月28日
小・中学生「弘前の400年」研究発表展示表彰式

1月28日、弘前文化センター（下白銀町）で、小・中学生による「弘前の400年」研究発表展示表彰式が行われました。市内の小・中学生を対象に「弘前の400年」をテーマに調査研究を募集したところ、壁新聞や個人新聞、調査ポスターなど約150点の応募があり、この中から優秀賞に輝いた5人が表彰されました。受賞者は次のとおりです。須藤大成さん（小沢小）／中村鴻介さん（致遠小）／太田泉来さん（致遠小）／武田紫音さん（致遠小）／工藤妃花与さん（致遠小）



1月29日・30日

ウインターフェスティバル



1月29日・30日の2日間、りんご公園（清水富田字寺沢）で「ウインターフェスティバル2011」が開催され、家族連れなどが雪の滑り台やそり滑り、竹スキーなど、雪を利用したさまざまな遊びを楽しんでいました。このうち、雪上レクリエーションのイベントでは、子どもたちが深い雪に足を取られながらも、約20m先のりんごを目がけて元気いっぱいに走っていました。



大雪像「弘前城天守」

1月26日

文化財防火デー消防訓練

「文化財防火デー」の1月26日、大切な文化財を火災などの災害から守ろうと、消防署員や消防団員、宮司・氏子などで組織された自衛消防隊が参加し、弘前八幡宮（八幡町1丁目）と高照神社（高岡字神馬野）で消防訓練を行いました。弘前八幡宮では、社務所の台所から出火したとの想定で行われ、団員が消火栓から放水銃を取り出して初期消火活動を行ったり、一斉放水したりするなど、参加者は真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



大雪像「弘前城天守」

2月10日～13日

弘前城雪燈籠まつり

2月10日～13日の4日間、弘前公園（下白銀町）を会場に、第35回弘前城雪燈籠（どうろう）まつりが開催され、39万人の人出でにぎわいました。

期間中は天候に恵まれ、多くの家族連れが大雪像（今年は「弘前城天守」）や弘前城築城400年祭のマスコットキャラクター「たか丸くん」の雪像をバックに写真を撮ったり、タイヤチューブを使った雪の大型滑り台などで雪遊びをしたりして楽しんでいました。

また、今年は弘前城築城400年祭記念として、弘前ねぷたまつりに出陣した見送り絵などを左右約50mにわたって展示した津軽錦絵大回廊がお目見え。夜になると、色鮮やかな錦絵が浮かび上がり、幻想的な雰囲気を醸し出していました。



2月10日～14日

弘前雪明り

弘前城雪燈籠まつりにあわせて、昨年に引き続き、今年で2回目の開催となった弘前雪明り。弘前公園北の郭（くるわ）エリアを主会場に、土淵川吉野町緑地など市内各所で行われました。弘前公園会場では訪れた人が、明かりの灯ったキャンドルを思い思いの場所に置いて光の空間を演出。土淵川吉野町緑地会場では、たくさんの犬の雪像をキャンドルでライトアップするなど、街中が柔らかな光に包まれました。

白神研究会積雪期観察会 「白神山地スノートレッキング」

▽とき 3月13日(日)
午前10時半～午後3時

※雪・雨天決行。

▽集合 午前10時半、アオーネ白神十二湖(深浦町松神)駐車場
※送迎を希望する人は、事前に申し込みをし、当日の午前8時までに弘前大学(文京町)正門に集合してください。

▽コース 十二湖ビジターセンター・青池・湧き壺の池巡回

▽対象 小学校4年生以上=20人(先着順)

※小・中学生は保護者同伴で参加を。また、雪の中を3時間半程度歩きますので、高血圧や心臓疾患など持病のある人は、医師に相談の上、参加してください。

▽参加料 300円(保険料・テキスト代として)

▽持ち物 スキー用エア、長靴、オーバーズボンかロングスパッツ、かんじきかスノーシュー(持っていない人には貸し出します)、スキーストック、昼食、温かい飲み物

▽申込先 3月9日までに、弘前大学白神自然観察園(中村さんか山岸さん、☎兼ファクス39・3707か39・3706)へ。

※住所・氏名・電話番号・移動手段をお知らせください。

▽問い合わせ先 白神マタギ舎(牧田さん、☎88・1881)

●弘前市役所 ☎35・1111
●岩木庁舎 ☎82・3111
●相馬庁舎 ☎84・2111

広報ひろさき2月15日号最終ページに掲載した、「生きがいセンターの教室」の中で、歌謡(カラオケ)教室の女性の定員が、「45人」とあるのは、「40人」の誤りでした。また、社交ダンス教室の女性の定員が、「15人」とあるのは、「25人」の誤りでした。お詫びして訂正します。

お詫びと訂正

【口座振替について】
水道料金および下水道使用料の支払いは、便利で確実な口座振替をお勧めします。口座振替にする場合、請求月の翌月26日(土・日曜日、祝日の場合は次の銀行営業日)に依頼のあつた口座から引き落としになります。残高不足などで引き落としができなかつた場合は、翌月の9日(土・日曜日、祝日の場合は次の銀行営業日)に再度、引き落としを行います。

口座振替依頼書は、市内の各金融機関(農協、ゆうちょ銀行を含む)に備え付けていますので、通帳と届出印、水道料金などの請求書を持参

水道料金などについての お知らせ

【コンビニ収納について】
平成22年1月から、近くのコンビニエンスストアでも水道料金などを納付できるようになりました。コンビニエンスストアの営業時間内であれば、土・日曜日、祝日や夜間でも支払うことができます。なお、納入通知書を紛失した人には再発行しますので、お問い合わせください。

▽問い合わせ先 上下水道部 営業課収納係(茂森町、☎36・8103)

今年で50回目となる「弘前市子どもの祭典」の企画や運営を行っています。

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽内容 子どもの祭典の企画(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会や舞台)、PR活動

▽活動場所 弘前文化センター(下白銀町)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)、弘前市立図書館(中央公民館内)

▽申込方法 はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号・保護者名を記入

▽問い合わせ先 弘前市文化課(司会や舞台)、PR活動

▽対象 市内の中学生と高校生(第1回目の活動は4月17日、午前10時～)、運営(司会

生きがい教室

4月～平成24年3月の1年間
の受講者を募集します

城西老人福祉センター

(城西4丁目)

教室名	主な活動日程	定員
詩吟教室	毎月第2・4土曜日 午後1時～3時	15人

△対象 おおむね65歳以上の市民

△受講料 無料

△申し込み方法 直接、来所して申し込んでください。電話での申し込みはできません。

△問い合わせ先 城西老人福祉センター(☎38・0858)

※月曜日と祝日の翌日は休館日です。

鷹ヶ丘老人福祉センター

(西茂森1丁目、天満宮境内)

教室名	主な活動日程	定員
絵画教室	毎月第1・3火曜日 午後1時～3時	20人
俳句教室	毎月第1・3木曜日 午後1時～3時	20人
短歌教室	毎月第2・4木曜日 午後1時～3時	20人
書道教室	毎月第2・4金曜日 午後0時半～3時	20人

△対象 おおむね65歳以上の市民

△受講料 無料(一部の教室は教材費が必要)

△申し込み方法 3月25日までに、直接来所して申し込んでください。電話での申し込みはできません。

※受講希望者が定員を超えた場合は、抽選で決定します。

△問い合わせ先 鷹ヶ丘老人福祉センター(☎32・7260)

※月曜日と祝日の翌日は休館日です。

介護スタッフ 就職ガイダンス

△補償内容 入・通院、死亡、
後遺障害などの傷害保険のほか
賠償責任保険や共済見舞金

△受付開始日 3月1日(火)

△保険期間 4月1日～平成

24年3月31日

※4月1日以降の申し込み

は、掛け金を振り込んだ日の翌日から有効となります。

△問い合わせ先 スポーツ安

全協会青森県支部(☎01782・6984)

※加入依頼書は、市内の各体

育施設および保健体育課(岩

木府舎内、☎82・1643)、

学務課弘前分室(市役所2階、

☎40・7057)、中央公民

館相馬館(☎84・2316)

(未広4丁目)2階大会議室

△内 容 求人のある介護施

設による施設概要および業務

内容の説明

※ガイダンス終了後の就職を

保証するものではありません。

△対象 介護施設での就業

を希望する45歳以上の求職者

△参加料 無料

△問い合わせ・申込先 3月

16日までに、青森県商工労働

部労政・能力開発課地域雇用対策グループ(☎青森01781・9398)、

ファックス01781・117へ。

有料広告

有料広告

競技大会(舞台演技部門)
2011全日本一輪車
県内4団体、県外10団体による美の競演です。新たな輪車の魅力をお楽しみください。
△とき 3月20日(日)の午前9時45分～午後3時半
※開場は午前9時15分。
△ところ 市民会館(下白銀町)木町藤山
自由席のみ取り扱い:紀伊國屋書店(土手町)メディアイン城東店(和泉1丁目)／童センター(豊田1丁目)／平川市平賀児童館(平川市柏木町藤山)
△問い合わせ先 豊田児童センター(☎27・7828)

建築物の中間検査の実施期間延長

△休館日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)
△問い合わせ先 青森県武道館(☎26・2200)

特別弔慰金の請求を受付中

現在、市では、建築物の安全性を確保するため、工事途中の中間検査の実施を実施しています。実施指定期間は平成23年3月31日までとなっています。なお、対象建築物の範囲に変更はありません。

△適用建築物 一定規模以上の建築物
①不特定多数人が利用する
②床面積の合計が100平方メートル以上かつ、2階以上の住宅
③その他

△延長期間 平成23年4月1日～26年3月31日
△問い合わせ先 延長期間中の順番で先に第9回特別弔慰金(額面24万円、6年償還の記名国債)が支給されます。請求期限は平成24年4月2日です。

△対象(順位) 対象となる人は、早めに問い合わせの上、請求してください。
△戦没者等の遺族への特徴 がいない場合、次の順番で先に第9回特別弔慰金や遺族年金を受けている人が、平成17年4月から21年3月に亡くなるなどし、平成21年4月1日において公務扶助料などの受給権者が順位の遺族1人に第9回特別弔慰金(額面24万円、6年償還の記名国債)が支給されます。請求期限は平成24年4月2日です。

△問い合わせ・請求先 子育法による弔慰金の受給権を取得した人
②戦没者等の子
③戦没者等の(1)父母、(2)孫(3)祖父母、(4)兄弟姉妹(戦没者等との生計関係や婚姻などで順位は変わります)
④3親等以内の親族(戦没者)

△対象(順位) ①平成21年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
△問い合わせ先 延長期間中の順番で先に第9回特別弔慰金や遺族年金を受けている人が、平成17年4月から21年3月に亡くなるなどし、平成21年4月1日において公務扶助料などの受給権者が順位の遺族1人に第9回特別弔慰金(額面24万円、6年償還の記名国債)が支給されます。請求期限は平成24年4月2日です。

△問い合わせ先 延長期間中の順番で先に第9回特別弔慰金や遺族年金を受けている人が、平成17年4月から21年3月に亡くなるなどし、平成21年4月1日において公務扶助料などの受給権者が順位の遺族1人に第9回特別弔慰金(額面24万円、6年償還の記名国債)が支給されます。請求期限は平成24年4月2日です。

岩木図書館の休館

△期間 3月22日～26日
△内 容 藏書の点検や図書の配架替え、書架の清掃などのため、次期間は休館となります。
△問い合わせ先 岩木図書館(市役所1階、窓口109、☎40・7039)
△対象 1階、窓口109、
△内 容 藏書の点検や図書の配架替え、書架の清掃などのため、次期間は休館となります。
△問い合わせ先 岩木図書館(市役所1階、窓口109、☎40・7039)
△対象 1階、窓口109、
△内 容 藏書の点検や図書の配架替え、書架の清掃などのため、次期間は休館となります。
△問い合わせ先 岩木図書館(市役所1階、窓口109、☎40・7039)

スポーツ安全保険

△対象 万が一のけがや事故、賠償責任などに備えて加入を。
△内 容 アマチュアのスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う5人以上の団体
△問い合わせ先 岩木図書館(市役所1階、窓口109、☎40・7039)
△対象 万が一のけがや事故、賠償責任などに備えて加入を。
△内 容 アマチュアのスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う5人以上の団体
△問い合わせ先 岩木図書館(市役所1階、窓口109、☎40・7039)

市議会議員一般選挙立候補予定者説明会

4月24日に執行の弘前市議会議員一般選挙の立候補予定者などを対象に、立候補に当たっての説明会を開催します。

△とき 3月24日(木)
午後2時～
△ところ 市民会館(下白銀町)大会議室
△内 容 立候補の手続き、選挙運動の留意事項や費用の公費負担などについて説明するほか、立候補に必要な書類などを配布します。

△問い合わせ先 選挙管理委員会事務局(市役所6階、☎35・1129)

お忘れなく

新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減について

市では、国の新型インフルエンザ蔓延による重症化対策の一環として、低所得者を対象に新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減事業を実施しています。接種費用の助成には申請が必要です。申請期限が近づいていますので、忘れずに手続きしてください。

△対象 弘前市に住所を有する人のうち、次のいずれかの人

○生活保護受給世帯に属する人

○平成22年度市民税非課税世帯（世帯全員が非課税）に属する人

△負担軽減額 ワクチン接種に要する費用の全額で上限6,150円（1回目3,600円、2回目2,550円）※2回目を別の医療機関で接種する場合は3,600円。

△手続き方法

①接種前に申請する人

申請用紙：平成22年度新型インフルエンザワクチン接種費用軽減事業助成申請書（様式1号）

1号申請書を健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内）へ提出してください。

接種時に必要な「確認書」を発行します（確認書を接種時に指定医療機関に提出すると接種費用がかかりません）。

「確認書」の発行までは10日程度かかる場合がありますので、接種までの日数が少ない人は接種後、②の手続きをお願いします。

②既に接種を済ませた人

申請用紙：平成22年度新型インフルエンザワクチン接種費用助成申請書（様式4号償還払用）

4号申請書にワクチン接種領収証と接種済証を添えて、健康推進課へ提出してください。対象者の確認後、口座に助成金を送金します。

△申請期限 3月31日

※ただし、①の場合はワクチン接種月日が3月31日までのものに限ります。4月以降は無効となりますのでご注意ください。

△申請用紙の配布場所 健康推進課、岩木保健福祉センター、市役所総合案内所、岩木・相馬総合支所民生課、市民課駅前分室、市民課城東分室、各出張所

■問い合わせ先 健康推進課（☎37・3750）

子宮頸がん予防ワクチンの接種対象者が変更になります

4月1日から子宮頸がん予防ワクチンの接種対象者に、平成10年4月2日～11年4月1日に生まれた女性（現在、小学校6年生相当）が加わります。また、平成6年4月2日～7年4月1日に生まれた女性（現在、高校1年生相当）については、3月31日で接種対象期間が終了になります。ただし、3月31日までに1回または2回、子宮頸がんワクチンを接種して、追加接種が必要な場合に限り、平成24年3月31日まで接種期間が延長になります。

これら以外の平成7年4月2日～10年4月1日（現在中学生相当）の女性は、接種対象期間が平成24年3月31日まで変更はありません。

なお、子宮頸がんワクチンは、希望する人だけが接種する任意接種です。

接種の予防効果はがんの要因となる一部のウイルスに限られていること、副反応があり得ることを十分理解の上、接種してください。

■問い合わせ先 健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750）



3月の催し 緑の相談所

【展示会】

- 花の写真展 9日～13日
- 桜の花展 15日～21日

【講習会など】

- 庭木の病虫害防除 12日、午後1時半～3時半
- 春の庭木の手入れ 19日、午後1時半～3時半

- シンビジュムの植え替え 26日、午後1時半～3時半

- 春の寄せ植え・ハンギングバスケット講習会

- △とき 27日、午前＝10時半～正午、午後＝1時半～3時

- △定員 各15人程度（要予約）
- △材料費 2,000円

- △持ち物 ゴム手袋、土入れまたはシャベル、持ち帰り用の大きめの袋

※親子での参加もできます。

- △申込先 3月25日までに、緑の相談所へ。

- 休館日 7日・14日・22日・28日

- 問い合わせ・申込先 緑の相談所（☎33・8737）

有料広告

全国健康保険協会（協会けんぽ）青森支部では、県内の中小企業などで働く従業員やその家族が加入する健康保険事業を運営しています。医療費の増加や近年の景気悪化に伴う保険料収入の減少により、昨年春に保険料率の大幅な引き上げを行ったところですが、依然として財政状況は厳しく、また現在の累積債務を着実に解消する必要があることから、平成23年度の保険料率を現行の9・35%から9・51%に引き上げざるを得ず、一般被保険者は3月

島2丁目、ニッセイ青森セントラービル8階、☎青森017・721・2713、ホームページ：<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13.073.html>

「市民便利帳くらし弘前」に掲載する広告を募集

皆さんの医療を支えるため、ご理解をお願いします。△問い合わせ先 全国健康保険協会青森支部（青森市長島2丁目、ニッセイ青森セントラービル8階、☎青森017・721・2713、ホームページ：<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13.073.html>）

平成23年度協会けんぽ 青森支部の健康保険料率

分（4月納付分）から、任意継続被保険者は4月分から保険料が変更されます。皆さんの医療を支えるため、ご理解をお願いします。△問い合わせ先 全国健康保険協会青森支部（青森市長島2丁目、ニッセイ青森セントラービル8階、☎青森017・721・2713、ホームページ：<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13.073.html>）

業として、株式会社サイネットと協働発行します。この事業は、市が行政情報を同社に提供し、同社が有料広告の募集から便利帳の製作・市内全戸配布までを行うもので、7月の発行を予定しています。今月から有料広告の募集のため、同社の営業担当者が市内の商店や事業所などを訪問しますので、ご協力をお願いします。なお、広告料の払い要求はしませんので、同様の詐欺行為に注意してください。

△問い合わせ先 広告募集について：サイネット・クス青森支店（☎青森017・775・3623）

／便利帳の発行について：広報広聴課（☎青森017・775・3623）

35・1194

有料広告

健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)

☎ 37・3750



検診の受診を

▽共通事項
午前8時半～

【医療機関での検診】

胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。

セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。ただし、定員(日によって異なります)になり次第締め切ります。なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

【セット検診】

▽と き 3月12日～17日(日曜日を除く)

▽対 象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)

▽内 容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます)費用は別途500円

▽料 金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)

▽と き 3月15日

▽対 象 乳幼児10人まで託児あり。18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人を除く)

▽内 容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など

▽料 金 800円

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。発熱など体調不良の場合には、次回に受診していただくようお願いします。

【4か月児・7か月児】

各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。

【乳幼児の健康診査】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【3歳児】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【1歳児歯科】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【2歳児歯科】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【3歳児】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【4か月児・7か月児】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【離乳食教室】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【キッズ相談】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【市民健康講座】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【定期予防接種】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【心の健康づくり講演会】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

【市民公開講座「アレルギーとどう付き合うか】

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

間の期限付きで、麻疹・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3年(中学校1年生に相当する年齢の人)、4期(高校3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)＝生後3か月～7歳6か月未満(1期初回は20日～56日間隔で3回接種)

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種を。

○二種混合(ジフテリア・破傷風)＝11歳～13歳未満

※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

○BCG＝生後3か月～6か月未満

※接種間隔が短いので、3か月になつたら早めに接種してください。

【日本脳炎】

日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えていましましたが、1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳～4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当

弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎ 34-1131)は、夜間(午後7時～10時半)や日曜祝日(午前10時～午後4時)の内科・小児科の診療を行っています。

このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎ 32-3999)で当番病院を確認してから受診してください。

間の期限付きで、麻疹・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3年(中学校1年生に相当する年齢の人)、4期(高校3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風)＝生後3か月～7歳6か月未満(1期初回は20日～56日間隔で3回接種)

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種を。

○二種混合(ジフテリア・破傷風)＝11歳～13歳未満

※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

○BCG＝生後3か月～6か月未満

※接種間隔が短いので、3か月になつたら早めに接種してください。

【広域予防接種】

定期予防接種を何らかの事情により市内の指定医療機関で接種できない場合は、県内他市町村でも接種することができます。詳しくは、弘前市保健センターへお問い合わせください。

日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えていましましたが、1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳～4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当

弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎ 34-1131)は、夜間(午後7時～10時半)や日曜祝日(午前10時～午後4時)の内科・小児科の診療を行っています。

このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎ 32-3999)で当番病院を確認してから受診してください。

弘前市保健センター内、☎ 34-1131)は、夜間(午後7時～10時半)や日曜祝日(午前10時～午後4時)の内科・小児科の診療を行っています。

このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎ 32-3999)で当番病院を確認してから受診してください。

弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎ 34-1131)は、夜間(午後7時～10時半)や日曜祝日(午前10時～午後4時)の内科・小児科の診療を行っています。

このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎ 32-3999)で当番

弘前城築城400年祭記念事業

弘前レトロ・大正ロマン体験

剣舞・詩舞
初心者講習会

第29回観桜大会
県下短歌大会

市内の貴重な建造物の価値
を再認識してもらうため、市
民からモデルを募集し、アン
ティーケ着物を着てもらい、
洋館でプロのカメラマンによ
る撮影体験を行います。撮影
は公開で行い、見学のみの人
も歓迎します。

【アンティーケ着物での撮影
体験】

▽と き 3月26日（土）

午前10時～午後3時

人

▽持ち物 着物用下着、足袋、
室内用の履物

60歳までの女性（アンティ
ーケ着物が小さいため）＝12
人

▽申し込み方法 3月15日ま
でに、全身写真を添付した簡
易な履歴書を、郵送または持
参で文化財保護課（〒036・1
036・1642）

393、賀田1丁目1の1、
岩木山下3階）へ。

【自分の着物での撮影体験】

参加自由で、当日、会場で
受け付けします。着付けはし
てください。

▽と き 3月27日（日）

午前10時～午後3時

▽持ち物 室内用の履物
（五十石町）

▽共通事項）

▽ところ 藤田記念庭園（上
白銀町）洋館

▽参加料 撮影体験・見学と
もに無料

※参加者には撮影した写真を
1枚プレゼントします。それ
以外の写真の費用は自己負担
になります。また、撮影した写
真は市で使用することがあり
ます。

▽問い合わせ先 文化財保護
課（☎82・1642）

詩舞＝3月11日・18日・25日、
4月7日・14日・21日

剣舞＝3月12日・19日・26日
※時間はいずれも午後6時か
ら。

▽と き 4月29日（金・祝）
午前10時～

▽ところ 弘前文化センター
(下白銀町) 大会議室

▽内 容 大会当日に発表と
なる席題を作歌する。

▽参加料 2000円（大会
後の懇親会に参加する場合は
当日別途2000円が必要）

▽申し込み方法 宿題として
200字詰め原稿用紙にA
「自由詠」およびB「丑（ま
んじ）」を各1首記載（未発
表の作品に限る）して末尾に
住所・氏名・電話番号・懇親
会参加の有無を記入し、3月
19日（必着）までに参加料を
添えて、弘前市歌人連盟事務
局（〒036・8001、代官町
190）へ。

▽持ち物 運動できる服装、
腰ひも、足袋（靴下可）、扇
子

▽参加料 無料

※当日、参加することもでき
ます。

▽問い合わせ先 佐藤
さん（☎携帯090・9637・
6377、ファックス96・26
32・4677）

有料広告

有料広告

- ▼市民税・県民税の申告期限は3月15日。お早めに。
- ▼国民健康保険料や市税などの納め忘れはありませんか。確認を。
- ▼納税には便利で確実な口座振替のご利用を。